



## 手影絵ワークショップ

数々のTV番組・教育誌でも取り上げられているかかし座の手影絵。動物たちの大行進は數十種類の動物が次々に登場する大たたかっぷりのパフォーマンスです。アットでおどろく影絵の技も、ちょっとだけ教えてちゃいます。



## 舞台裏はこんなことになります



むかしむかし、3人のむすこをもった粉屋がいました。その粉屋が死んで、上のにいさんは水車小屋を、下のにいさんは口をもらいました。いちばん下のおとうとかねこしからえさに泣いていると、そのねこが言いました。  
「ご心配なく、ご主人さま。わたくしに、ふくろをひとつながぐつを一足くださいな。」

ねこにはどんなざくせん・かんがえがあるというのでしょうか？  
きれいなおひめさま、りっぱなお城、そしてそこにすんでいる人娘おにねこのちくらべ。

ながぐつをはいたねこの大活躍に主人もびっくり。



## ね、猫がしゃべって



## 2人遣いの人形

当面によって何種類もの人形を使い分けています



### ものしきコラム

#### なぜねこは長靴をはいたのか？

15世紀のヨーロッパでは貴族(リーガ)は騎士(馬)に乗る時に必要な禮でした。つまり長靴をはくことは騎士(ナイト)であることを示したのです。

ねこのジャックは冒頭で主人公である少年に「長靴を下さい」と言って自分の恰好を整えます。騎士の身なりをすることは、同時に自分の仕える主人が身分の高い人間であることを示します。そうすればたまの良い少年とねこでも周囲の信頼を得られるだろう、というのねこの作戦だったのです。





## 演出家プロフィール

劇団かかし座代表、日本大学藝術学部講師。  
映画監督として多くの作品が、「戛納国際映画祭」を現代版コニカティーンとしてして確立し、全国で発表している。「丁度映画が映る時  
間に、影が動く」との作品数枚。  
劇団活動のほか、各地市民活動の指導者育成講師も務め、本郷三丁目商店街においても舞台  
芸術の普及活動を精力的に行っていま  
る。連日子どもに囲まれた日々遊び・教説」  
(著述)「ながれ」。

後藤圭  
Kei Kuroda



**かかし座は、日本初の影絵専門劇団として1952年創立。**  
影絵等の映像手法を積極的に採り入れた総合パフォーマンスを発信しています。

## 受賞歴

- ・文化庁文化芸術選奨作品賞
- 『玉』(2013)、「『玉』(かわいい)とぞざくらし」(2012) 他
- ・厚生労働省文化功労者賞・精神功労者賞
- ・日本政府文化功労者賞(文化功労者賞・年功賞文化賞)
- 『玉』(2012)、「『玉』(かわいい)とぞざくらし」(2011) 他
- ・厚生労働省社会保険審議会・被災児童相談文部省
- 『三の子の心』(GOAL)、「『玉』(かわいい)とぞ」(2010) ほか多数
- ・東京藝術大学演劇研究会・演劇研究会
- 『ソングリーグラフ』(2011)

## これまでの制作作品(「TV」シリーズ等)

- ・NHK「おはよう日本」春の特別企画「てて窓」、『影絵』(2013) 番組優秀企画賞
- ・『おでこ出でこらん』(2012)、『かわいい』(2012)、『玉』(2012)等大ヒット
- ・『せんべいやくも』(2011)、『ひふきん』(2011)等は伝統文化
- その他

## 『玉』(かわいい)シリーズ

- ・NHK「おはよう日本」春の特別企画「てて窓」、『影絵』(2013)
- ・『やまなし』(2011)、『オホロコブライア』(1983)

## 音楽・DVD (かかし座オリジナル)

- ・DVD「かかし座の歌」(2010)
- ・DVD「かかし座の歌2人」(2011)
- ・DVD「かかし座「かわいい」(2012)、『玉』(2012)、『やまなし』(2011)、『オホロコブライア』(1983)



Shadow Play Theatre KAKASHIZA

劇団かかし座は1952年創立。現在は影絵(シャドウ・アート)  
による他に複数の企画・コンサート・イベント等を全国に発信。  
その活動は、舞台・映画・出版・イベント等、多岐に渡ります。

## 作品仕様

- 上演時間 1時間15分(休憩なし)
- 会場条件
  - ・適度のホール備備がある会場(中ホール向け商品)
  - ・体育館等のフリースペース
- 仕込み時間 3時間程度(会場条件による)
- 収容時間 1時間30分

## スタッフ

- | 原 作        | シャルル・ペロー        |
|------------|-----------------|
| 脚本         | 演出:新井良輔(原作)     |
| 音 楽        | 石川洋介            |
| 舞台美術       | 齋藤信吾            |
| 衣 葉        | 中村恵子            |
| 脚本脚本製作     | さだよし道子(音楽:石川洋介) |
| 2Dテクニカルビュイ | たどり(トドリ)        |
| 音 頻        | 宮川正志(音楽:石川洋介)   |
| 服 用        | 市川洋(ライトニングムーム)  |
| 舞台監修       | 古川世紀            |
| 監修美術       | 小林玲香            |
| 別 作        | 後藤圭             |



脚本・演出/後藤圭  
音楽/石川洋光

こんな猫に会ったかった!



第一回アジア児童青少年フェスティバル  
招請作品(Inソウル)

厚生労働省社会保障審議会  
推薦児童福祉文化財

〒224-0026 横浜市都筑区南山田町 4820-1

Tel 045-592-8111 Fax 045-592-8458

フリーダイヤル 0120-088-111

HP <http://www.kakashiza.co.jp>

E-mail [info@kakashiza.co.jp](mailto:info@kakashiza.co.jp)

